

インターンシップと様々な就職支援活動

経済学部教授 清宮 政宏

●● インターンシップ活動

滋賀大学経済学部では、企業からの協力を得て、夏季休暇の時期に「インターンシップ(企業での就業体験)活動」を推進しています。5月頃に募集を行ない、6月に派遣企業が決定され、8月～9月に協力を得た企業で、学生が一週間～10日間程度の就業体験を行っています。なお、10月以降には就業体験を行った学生が、その内容を学内で発表し、レポートにまとめて大学に提出しています。大学が企業と学生のマッチングを行うもの以外にも、企業が一般に公募を行っているインターンシップもあり、これに学生が直接応募する場合があります。(さらに学内のサークル活動では、アイセックが海外インターンシップにも取り組んでいます。)



滋賀大学では、これら以外にも様々なかたちで、学生の就職・就業をサポートしており、4回生次の就職活動に、多大な効果があると考えられています。

●● 就業力育成支援室

ここでは、企業や社会で活躍するための「学生の就業力」育成を目指し、社会で活躍するために必要なコミュニケーション力や、プレゼンテーション力、課題対応力などを養わせています。また、現場体験型科目や身体コミュニケーションなどの授業も行って、「複眼的」な思考を学生に身に付けさせようとしています。複眼的な思考とは、自分の視点だけでなく他者の視点も含めた複眼的な目で、様々なモノ・事象を見つめることができる見識です。そして、地域のボランティア活動等への参加も促しています。もちろん、企業や経済団体の人を招いての講演会も実施しており、社会人として活躍するための力の醸成を目指しています。



●● 就職支援室

ここでは企業に関する様々な情報提供を行っています。個別企業の企業情報や、企業から送られてくる求人情報、企業主催の就職説明会の情報などを提供しています。ここには、卒業生が残した就職活動の体験記録もあり、さらに公務員職員採用試験(受験案内)などの情報もあります。そして、学生からの就職活動に関する相談(予約制)も受けています。

●● 学生支援課

ここでは学生生活全般のサポートをしますが、学内での就職ガイダンスや、企業で活躍する卒業生を招いての合同説明会など、進路サポートも行っています。様々な情報は就職関係掲示板で案内しますが、学内システムでも学生が自宅などに居ながら見るできるようになっています。学内システムは、学生たちの「希望進路」登録もできます。もちろん、大学に届いた企業からの求人情報や、公務員採用試験などの情報も、閲覧することが可能です。なお、ここでは『就職の手引』も発行しています。過去の滋賀大生の就職先一覧などが掲載されており、学生にとっては就職活動の強い味方となるはずで

●● 最後に

就職・就業は、大学で学んだことを社会での実践に切替える出発点です。経済学部ではインターンシップ活動を含めた様々な支援活動を行っています。本学部の卒業生は各方面で活躍しており、社会的評価も高いと言われます。しかし、滋賀大学経済学部で学んだというだけで、「良い就職」に繋がるわけではありません。目的意識を持って充実した生活を送ることが重要で、学業はもちろん、課外活動も含めて多様な経験を通し、自分がどう生きたいのか考えることが必要になってくると考えられます。